

平成 21 年度・第 3 回最終処分場検討委員会
(要点議事録)

日時：平成 21 年 8 月 31 日(月) 19 時 00 分～21 時 30 分

場所：穂高広域施設組合 会議室

出席者

委員：福島委員長、降旗副委員長、吉田委員、加藤委員、尾日向委員、伊藤委員、井關委員、
山田委員、丸山委員、高山委員、平田委員、岩垂委員、今井委員

事務局：組合事務局長、事務局次長、環境第一係長、環境第二係長、安曇野市、
八千代エンジニアリング(株)

.....

1 開会

2 あいさつ(委員長)

3 議題

(1) 補足調査について

(現地での地質調査結果の報告)

- ・ 明科地区については、採土場が位置する山体は大規模で、採土場には比較的堅硬な泥岩が分布しているため、地耐力に関する問題は少ないと思われる。また、下部斜面には数箇で地すべり地が認められる。これら地すべりは活動していないが、搬入道路整備に際しては不安定化しないよう対策工法が必要である。
- ・ 堀金地区の西側の山体は安定しており、候補地からの距離もあるため、斜面崩壊による影響は少ないと思われる。また、南側を西から東へ流下する鳴沢川は土地改良事業により流路が直角に曲げられているが、屈曲部には沈砂地が設置されているため、流下土砂が氾濫する可能性は低いと思われる。
- ・ 豊科地区の採土場には堅硬な泥岩が分布しているため、地耐力に関する問題はない。西側の山体には小規模な地すべり地や表層崩壊、落石等が認められることから、表層の弛みが顕著で表層崩壊の発生が懸念されるが、候補地との間には深い沢があり崩積土塊が候補地内に流入する可能性は低いと思われる。

(候補地イメージ図の説明)

- ・ 明科候補地については、埋立地そのものを全体の敷地と同じレベルにしたいということ、深

さを7m深くしたいので、そのうちの2m分は地山に埋土するわけだが、そのときの掘った土を周りに盛土するようなイメージ図にした。

- ・ 豊科候補地については、明科と同じように幅が35m、長さが110m、深さが7mのものを2つというふうにしている。ここの採土場については、この施設ができ上がった後も使われる可能性が大きいと思われるので、この採土場への搬入路については現状のまま残し、それを動かさない範囲で、この埋立地をつくるような格好にしている。
- ・ 堀金候補地については、他よりもちょっと面積が広く南北方向に細長くなっており、高低差が約14mある。埋立地は経済的な補強盛土壁構造とし、水槽タイプではなく、埋立地の内側に勾配がついた構造を想定している。また、西側の畑地に隣接するため、5mぐらいいは何も触らないという緩衝帯を設けたイメージ図としている。
- ・ 建物、被覆については、いずれの施設についても、鉄骨構造の折板葺きということで、明かりとりとか、そういう部分を同じ条件でイメージしている。

(2) 最終処分場選定に際しての候補地評価表について

候補地評価表についての見直しを行った。次回委員会にて再確認した上で、最終評価として決定することとする。

- ・ 比較表の点数・配分は、より慎重に、意見交換会あるいは住民説明会を踏まえた上で、もう1度再度点検し、新しい要素を加えながら精度を上げていく。
- ・ 「生活圏近接度」の中で、住宅地だけではなく事業所も考慮するか否かについては、今回は住民生活といった観点を中心にとらえていることや、非常に生活環境が悪くなるということではないので、労働環境として特に悪くなるとは判断出来ないため、事業所について取り上げないこととする。
- ・ 「民間の産業廃棄物処理施設等の数」については考慮することとする。
- ・ なお、配点は2点とする。
- ・ 地下水源の再評価は、現時点の資料にて、現在の上水として利用している井戸があるかないか、そういったものをもう1度加味した中で、客観的事実に基づいて再評価を行う。
- ・ 貴重動植物について、過去の文献を取りまとめたものに加え、聞き取り調査で補足し評価する。
- ・ 農用地区については、農用地区のランクを下げてCとする。
- ・ 造成による災害危険性について、工事の安全性は、経済性も考えた上で設計で行うため、現評価と同じとする。
- ・ 活断層との距離については、確実度と距離を掛け合わせたマトリックスを作ることも難しく、学問的にクリアに評価することは無理であるため、これまでの事例に則っていくしかない。再確認を行うこととする。

(3) 最終候補地の選定について

- ・ 最終的に、各委員のもとに比較表が送られる。その段階で、その点数に基づいて、最終答申の場所が決定されることとなる。説明資料などを作成していくことになるが、これは改めて、

事務局とも相談をしながら作成してもらいたい。

(4) その他

- ・ 次回委員会は9月28日（月）に開催する。

4 前回議事録の確認

- ・ 修正箇所等があれば、事務局等へ連絡をしていただく。修正箇所等がなければ、概略版をホームページで公開する。

5 閉会

6 配付資料

資料1 現地地質調査結果の報告

資料2 候補地ごとの被覆型最終処分場の立地イメージ

— 了 —